

※科学研究費助成事業(科研費)に応募する機関のみ作成してください。

添付資料1

内部監査の実施状況

研究機関名	共立女子短期大学
-------	----------

1 チェックリスト提出年度の前年度に研究機関において管理した科研費の課題数・金額、チェックリスト提出年度に監査を実施した(予定を含む)課題数及び監査対象課題の選定方法について記入してください。
 なお、「研究機関において管理した」とは、配分された競争的資金等について、研究機関の長の責任の下に執行され、研究機関において証拠書類を保管していることをいいます。

前年度に管理した課題数			前年度に管理した直接経費の金額(単位:円)			監査実施課題数	選定方法 (例:取引先が特定の業者に偏っている課題、支出が年度末に偏っている課題、交付金額の多い課題(上位〇%)、無作為抽出 等)
研究代表者分	研究分担者分	計	研究代表者分	研究分担者分	計		
1	4	5	1,104,647	1,206,870	2,311,517	1	科毎の抽出、交付金額の多い順、原則として同じ研究者の監査を連続して実施しない。

2 内部監査の結果、問題のあることが判明した場合は、その対応状況について具体的に記載してください。

(行を追加する場合、又は追加した行を削除する場合は、左のボタンを押してください。)

問題の具体的な内容	対応状況	対応の具体的な内容

3 チェックリスト提出年度に実施した又は実施予定の内部監査の実施状況について記入してください。

なお、特別監査は、通常監査の一部について、書類上に止まらず、実際の研究費使用状況や納品状況等の事実関係の厳密な確認などを行うものをいいます。

(行を追加する場合、又は追加した行を削除する場合は、左のボタンを押してください。)

実施期間	実施者	通常監査		特別監査	
		監査実施課題数	監査の内容・結果	監査実施課題数	監査の内容・結果
平成29年7月～9月 実施	藤野監査員	1	学術研究助成基金助成金 1. 帳票類点検 当該補助事業執行管轄課の帳票類について 収支簿および予算執行関係(見積書、納品書、請求書、領収書等の有無と整合性の点検) および出張関係書類を確認した。 2. 監査結果 帳票類は適正な収支管理であった。	1	左記通常監査1件について特別監査を実施 1. 現物照合実査 研究代表者立会いの下で、収支簿により科研費購入物品の管理・使用状況について、現物照合検査を行った。 2. 出張確認 研究代表者の宿泊先に確認のメールを送付し、同人が帳票類通り宿泊した旨、ホテルから回答を得た。 3. 監査結果 帳票類は適正な収支管理が行われ、また物品使用状況も問題なく、適正な物品管理が行われている。また出張の確認も問題なく実施できた。